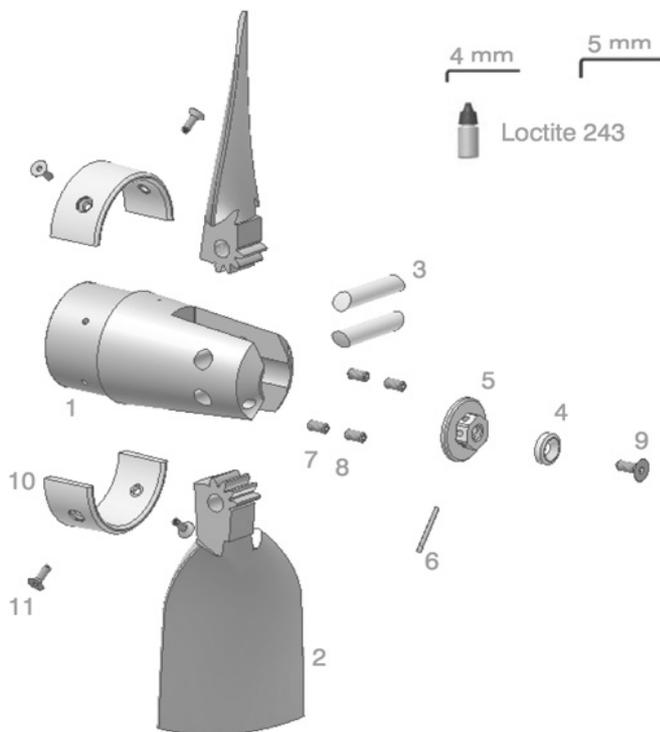




## プロペラを取り扱う前に必ずお読み下さい

この度はGori・セールドライブ用2翼フォールディングプロペラをお買い上げ頂き誠にありがとうございました。

**ご注意:**プロペラは下記説明手順どおり正しく取付け、ナット及びアレンスクリューは付属のロックタイをつけて強く締めて下さい。アレンスクリューが緩むと、ブレードが脱落することがあります。



プロペラ部品構成		個数
1	ハブ(ボス)	1
2	ブレード(羽根)	2
3	ステンレスピン	2
4	ゆるみ止めワッシャー	1
5	ワッシャー一体型ナット	1
6	割りピン	1
7・8	アレンスクリュー M8	4
9	ゆるみ止めワッシャー用ビス M8	1
10	ジंकリング(2枚セット)	1
11	ジंकリング取付用ビス M8	4

★現在、ナット部分はワッシャーと一体化されています(図の5)。また割りピンが使用出来ない場合、4のワッシャーと9のビスを使用しナットをロックして下さい。

※必ずGoriの付属ナットをご使用下さい。他のナットをすると脱落の恐れがあります。

取付けに必要な工具類	
a	ゴムまたはプラスチックハンマー
b	プライヤー
c	24mmソケットレンチ
d	耐水グリース

### 取付け手順

- 1.プロペラを分解します。
- 2.ハブとエンジンドライブシャフトが正しく合っているかどうかを確認します。
- 3.耐水グリースをつけたエンジンドライブシャフトに、ハブ、そして次にワッシャー一体型ナットを割りピンが無理なく差し込める位置まで、注意深く強く締めて下さい。そして割りピンをさし、ナットをロックします。
- 4.ハブが無理なく取付けられたかを確認して下さい。
- 5.ギヤー等可動部分に耐水グリースを付けたブレード及びステンレスピンを、1と2のマーク(刻印)通りに組み立てます。
- 6.アレンスクリューにロックタイを付け、注意深く強く締めて下さい。
- 7.取付けが終了したらブレードがスムーズに動き、正しく開閉するかを確認して下さい。

### ※警告

- 船が水につかるまで、エンジンをかけないで下さい。
- プロペラには鋭利な部分があります。指など切らないように手袋をするなど充分注意して作業して下さい。
- 可動部に指等を挟まれることがありますので、ブレードが突然開いたり閉じたりしないように注意して下さい。
- 船の近くで水泳やダイビングをする時は、必ずエンジンを止めて下さい。
- プロペラのブレードはナイフのようなもので、回っている時は大変危険です。充分注意して下さい。
- プロペラが回っている時、プロペラに絡んだ漁網やロープ等を取り除くのは大変危険です。絶対におやめ下さい。
- 出航前に前進、後進ともプロペラが正しく機能するかを確認して下さい。
- もしプロペラから異常音や異常振動がしたら、すぐにエンジンを止めて原因を取り除いて下さい。

ニュージャパンヨット株式会社

TEL:0548-54-0221 FAX:0548-54-0223 <http://www.njy.co.jp> email:info@njy.co.jp